



## コニカミノルタ、「Dow Jones Sustainability Asia Pacific Index」 2年連続で構成銘柄に採用

2010年9月17日

コニカミノルタホールディングス株式会社  
(本社：東京都千代田区、社長：松崎 正年  
以下、コニカミノルタ)は、この度、世界的  
に権威のある社会的責任投資 (SRI) 指標の一  
つ「Dow Jones Sustainability Index」(DJSI)  
のアジア・太平洋版である「Dow Jones Sustainability Asia Pacific Index」(DJSI Asia Pacific)  
の構成銘柄に昨年に引き続き採用されました。



DJSI は米国のダウ・ジョーンズ社と企業の持続可能性評価を行うスイスの SAM 社が提示する株式指標  
で、経済・環境・社会の3つの側面から企業の持続可能性を評価するものです。

DJSI Asia Pacific は、日本・アジア・オセアニア地域の企業を対象として、2009年1月に新設さ  
れた指標で、この度、同地域における主要企業141社が採用され、日本企業は当社を含む71社が組  
み込まれました。

コニカミノルタは、企業の社会的責任 (CSR) の取り組みを経営そのものと考え、グループをあげて  
事業のあらゆる面で、環境への配慮をはじめ社会の持続的発展に向けた活動を推進しています。研究開  
発においても、「環境・エネルギー」、「健康・安全安心」を成長領域と定め、革新的な技術を開発し、  
社会の期待に応える製品・サービスを提供していくことが企業の社会的責任と考えています。また、  
2009年度に、国内・海外を含めグループ全生産拠点でゼロエミッションを達成し、その後は環境配  
慮項目を総合的に評価する「グリーンファクトリー認定制度」にて、更に高い目標に取り組んでおりま  
す。

2年連続の採用に当たっては、このようなグループワイドの社会・環境への配慮やイノベーティブな企  
業姿勢が評価されました。

なお、コニカミノルタでは、DJSI Asia Pacific 以外に、SAM 社による CSR 格付で「シルバークラス」  
に選定されたほか、英国の FTSE インターナショナル社の「FTSE4Good Global (フツィーフオーグッ  
ド・グローバル)」インデックスや日本の「モーニングスター社会的責任投資株価指数」の構成銘柄に  
も組み込まれています。

コニカミノルタは、これからも革新的な製品・サービスにより、社会や人々の暮らしに寄与するとと  
もに、環境保全にも貢献する企業であり続けたいと考えています。

---

本件に関するお問い合わせ先

コニカミノルタホールディングス株式会社 広報グループ 土井  
TEL: 03 (6250) 2100